

作成日 : 2011年1月12日

## 製品安全データシート

### 1. 製品及び会社情報

製品名 : トアロー水和剤®CT  
会社名 : 大塚アグリテクノ株式会社  
住所 : 東京都千代田区神田司町2-2 大塚製薬神田第二ビル9F  
担当部署 : 事業推進部 品質保証室  
電話 : 088(684)0220  
FAX : 088(686)7055  
緊急連絡先電話番号 : 03(5297)2234(事業推進部)  
整理番号(MSDS No.) : OAT0140-3

### 2. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物  
化学名(又は一般名) : BT水和剤(殺虫剤)

成分名 : バチルス・チューリンゲンシス菌の産生する結晶毒素  
含有量(%) : 7  
CAS No. : なし  
化審法番号 : なし

成分名 : 鉱物質微粉・界面活性剤等  
含有量(%) : 93

### 3. 危険有害性の要約

#### 最重要危険有害性

有害性 :  
皮膚に付着すると、ひとによってはかぶれを生ずるおそれがある。  
環境影響 :  
蚕に対する毒性がある。

分類の名称(分類基準は日本方式):  
日本分類基準に該当せず

### 4. 応急措置

吸入した場合 :  
空気の清浄な場所に移動させる。必要があれば医師の診断を受ける。  
皮膚に付着した場合 :  
衣服等を脱ぎ、製品が付着した部分を流水で洗い流してから、石鹼を用いて十分に洗浄する。皮膚に異常が認められる場合には医師の診断を受ける。汚れた衣類は再使用の前に洗濯しておく。  
目に入った場合 :  
直ちに流水にて15分以上の洗眼を行う。洗眼は20~30°Cの清浄水を使用し、擦ったり、強く眼を閉じさせない。  
飲み込んだ場合 :  
医師の容器又はその表示を示すか化学名を伝える。  
意識があれば多量の水を飲ませ、指を喉に差し込んで吐かせる。直ちに医師の手当を受ける。

### 5. 火災時の措置

消火剤 :  
大量注水、泡

**火災時の特定危険有害性：**

知見なし

**特定の消火方法：**

ABC粉末消火器等で直ちに消火する。

周辺火災の場合であって、何ら危険性を伴わない場合には、火災延焼のない安全な場所に移動させることが望ましい。移動できない場合には、容器とその周辺に散水して冷却させる。

**消火を行う者の保護：**

火災の状況に応じた保護具を着用する。

**6. 漏出時の措置****人体に対する注意事項：**

適切な保護具(暴露防止措置参照)を着用して作業する。

**環境に対する注意事項：**

粉塵の発生を避け、河川等に排出されないように注意する。

**除去方法：**

容器・タンク等から漏出していれば、漏出防止処置を急いで行う。漏出物を空容器などへ回収する(必要ならば吸着材(剤)に吸収させる)。

少量の場合には、大量の水で希釈(1000倍以上)して廃棄する。

**7. 取扱いおよび保管上の注意****取扱い：**

作業後には、直ちに手足、顔などを石鹼でよく洗い、うがいをして、衣服を着替える。

かぶれやすい体質の人は、取扱いに十分注意する。作業は粉塵を発生させないように注意し、粉塵の吸入、皮膚や眼への接触は避ける。

蚕に対する毒性があるので、養蚕地帯及び養蚕農家、共同飼育場などの周辺では使用しない。

また、これら以外の場所でも付近に桑園がある場合には飛散してかからないよう、風向きなどに十分注意して散布する。尚、本剤の使用に当たっては、散布地域の使用規制に従うこと。特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

ラベルをよく読み、本品の用途以外には使用しない。

小児の手の届く所に置かない。

**保管：**

本剤は吸湿すると固化したり、効果が低下したりすることがあるので、湿気に注意し、使い残りの薬剤は直射日光を避け、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管する。食品と区別する。

**8. 暴露防止及び保護措置****設備対策：**

規定なし。

**管理濃度：**

管理濃度(作業環境評価基準(昭和63年労働省告示第79号))は設定されていない。

**許容濃度：**日本産業衛生学会は、本品の主要成分に対する許容濃度を設定していない<sup>1)</sup>。**保護具：****呼吸器用の保護具：**

農業用マスク

**手の保護具：**

合成ゴム手袋

**目の保護具：**

側板付普通めがね

**皮膚及び身体の保護具：**

長袖の作業衣

**適切な衛生対策：**

作業後には手や顔を十分に洗浄する。的確な工業衛生管理に則った換気及び清掃を実施する。

作業着は再使用前に洗濯する。

## 9. 物理的及び化学的性質

物理的状態：

形状：粉末

色：淡褐色

臭い：わずかな特異臭

pH：データなし

物理的状態が変化する特定の温度/温度範囲：

沸点：なし

融点/凝固点：データなし

分解温度：データなし

引火点：なし

発火点：なし

爆発特性：なし

蒸気圧：なし

蒸気密度：なし

比重/密度：0.6(嵩比重)

溶解性：

水に対する溶解性：不溶

オクタノール／水分配係数 (log Pow)：データなし

その他のデータ：

アルコール、アセトン、エーテルに不溶

## 10. 安定性及び反応性

安定性：

正常な状態で保管している場合には安定。

避けるべき条件：

危険な反応の原因となる条件は知られていない。

避けるべき材料：

危険な反応の原因となる材料は知られていない。

危険有害な分解生成物：

知見なし

## 11. 有害性情報

急性毒性：

LD<sub>50</sub>：>8000mg/kg以上(ラット経口)

LD<sub>50</sub>：>2000mg/kg以上(ラット経皮)

局所効果：

皮膚、目への刺激性

刺激性なし

感作性：

感作性あり

変異原性：

陰性(微生物、染色体異常)

## 12. 環境影響情報

残留性／分解性：

野外散布の場合、徐々に分解する。

生態毒性：

TLm(48時間)：>2000ppm(ヒメダカ)

その他の情報：

有機物が多い為、多量に流すとCOD値が上昇する。

### 13. 廃棄上の注意

取扱い及び保管上の注意の項の記載による他、化学物質に関する一般的な注意事項による。

大量の場合は、メーカーへ返却する。

少量の場合は、大量の水で希釈(1000倍以上)して廃棄する。

使用済みの容器・包装袋の処分は、回収して廃棄物処理業者に処理を委託する等により、適切に処理する。

### 14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類：

番号：非該当

クラス：非該当

輸送の特定の安全対策及び条件：

取扱い及び保管上の注意の項の記載による他、化学物質に関する一般的な注意事項による。

破袋や容器が破損しないように注意する(投げたり、落としたりしない)。

### 15. 適用法令

農薬取締法

登録番号 第14459号

毒物及び劇物取締法

非該当

労働安全衛生法

名称等を通知すべき有害物:非該当

化学物質管理促進法(PRTR)

非該当

消防法

非該当

火薬類取締法

非該当

船舶安全法

非該当

高圧ガス取締法

非該当

### 16. その他の情報

参考文献

1)産業衛生学雑誌, 48, 98(2006)

### 責任の限定について

製品安全データシートは、化学製品を安全に取扱うための参考情報として、当該化学製品を取扱う事業者提供されるものであって、安全を保証するものではありません。また、ここに記載された数値は、規格値や品質を保証する数値ではありません。

この製品安全データシートは、一般に入手可能な情報及び自社情報に基づいて作成しておりますが、本品(当該化学製品)に関する全ての情報が網羅されているわけではありません。

また、記載内容は当該化学製品の一般的な取扱いについて記載したものです。

従いまして、当該化学製品を取扱う事業者は、個々の取扱い等の実情に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、この製品安全データシートを活用されるようお願いいたします。